

河辺林通信

建部北町の森から

2023年 11月号No.307

●写生大会が開催されました

10月1日には、ライオンズクラブ蒲生支部様主催の写生大会が開催されました。市内外のご家族様がたくさんご来館くださいました。秋の爽やかな日でしたので、森の色々な場所で写生を楽しまれておられました。また、遊林会にはライオンズクラブ様よりご寄付も頂戴いたしました。今後の森の保全のために活用させていただきます！これからも河辺の森で色々な活用が生まれると嬉しいです。



●今年も秋の森はにぎやかです！

秋は、小学校1年生と幼稚園や保育園の子どもたちが、たくさん森に来てくれ、にぎやかな声が響いています。子どもたちは、クイズラリーや森たんけんでいろんな発見をし、自分で拾ったドングリを使って、工作も楽しんでくれています。「森にすみたい！」や「頭の中がぐちゃぐちゃになるくらい楽しい！」といった嬉しい感想を聞かせてくれました！



↑森たんけん 「きのこ発見！」



↑ドングリ工作 「やじろべえ」

●遊林会のエコツアー「そとイコ！」 10月は2回開催しました

10月14日には、現役の小学校の教師であり、日本自然保護協会の観察指導員も務めていらっしゃる井野勝行先生を講師にお招きし、虫つかみのエコツアーを開催しました。定員10組を上回る11組36名の方がご参加くださいました。草原広場周辺で約70種類の虫を捕まえました！観察会では、見つかったセグロイナゴやクルマバッタは、近年、身近なところでは見られなくなっている虫で、たくさんいるのは草原が維持されている証拠だと教えていただきました。遊林会の保全活動の成果を知ることでも嬉しい一日でした。

当日のブログです↓



10月29日には、「琵琶湖の固有種ビワマスの遡上を見に行こう！」というテーマで、愛知川漁協組合の村山邦博組合長を講師にお迎えし、愛知川支流・渋川（永源寺）でビワマスの観察会を行いました。親子6組14人の方がご参加くださいました。10/27~10/28と降った雨のお陰でビワマスがぐっと増えており、足元で見れるビワマスの遡上する力、力強く生きる本能を見て、楽しんでいたきたいとの村山組合長のご挨拶の後、川に降り、大きなビワマスを間近で観察することができました。綺麗な川にも感動されていました。

当日のブログです↓



●10月の作業だより

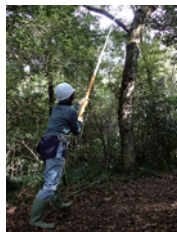
第2土曜日（10月14日）

スタッフ含め16人での活動となりました。2グループに分かれて水辺の整備と林内に埋もれているモチツツジの群生の保全を行いました。水辺のグループは、若い方たちのパワーで、すっきりとカナダモを抜いてくださいました。林内のグループは、周囲の木々を少し伐採してモチツツジが通路から見えるように、また光が当たるように整備しました！



第3木曜日（10月19日）

TOPPAN株式会社 滋賀工場様からも2名ご参加くださり、スタッフ含め8人での活動となりました。立ち枯れした杉の伐採と玉切り、「ブロッコリーの木」周辺の整備及び枯れ枝切りを行いました。



第4水曜日（10月25日）

スタッフ含め10名での活動となりました。10月14日に引き続きモチツツジの保全をした後、枯れ枝の回収、冬に向けての柴作りを行いました。



11月の定例活動日

11/11 (土)	・ 観察会（9:00～10:00） ・ 林内整備など （10:00～12:00）
11/16 (木)	・ 林内整備など （9:00～15:00） お昼はお弁当あり
11/22 (水)	・ 林内整備など （9:00～15:00） お昼はお弁当あり

天候や気温などの状況によっては中止や時間短縮になる場合もございます。中止の場合は、ホームページやFBでお知らせします。

10月の観察会

10月のテーマは「ドングリ」。まずは森の中にある5種のドングリを観察しました。

その後、森の入り口近くから屋外トイレに通じる道沿いの「アベマキ」のドングリについて、3つのチームにわかれて、大きさや太さ、コマがよく回るかどうか、どんぐり虫が出てきたかどうかなどを調査していただきました。

ドングリにいろいろと種類があることに驚かれていましたが、調査のコマ回しでは、童心にかえって、楽しんでくださいました。調査結果は11月中は森の中に展示してありますので、お近くに寄られた際はぜひご覧になってくださいね。



モリイコ！のこどもたち

モリイコ！

6回目は、「小刀で竹のお箸作り」と「たき火」に挑戦しました。

たき火に使う枝も森の中へ「柴刈り」に行き集めました。最後は森の恵みに感謝して、ウインナーを焼いていただきました！

詳しい活動内容は森の歳時記へ！



←練習したマッチで火をつけます！



←森の恵みに感謝して「いただきます」

遊林会 最新情報 発信中！

保全活動の様子やイベント情報など、最新情報を発信しています！ぜひフォローやお友達登録してくださいね！



<http://www.yurinkai.org/>



facebook



@satoyama.yurinkai



LINE



@485ooqnn



編集後記

10月中旬までセミの声が聞こえていてビックリでした！秋にたくさん見られるエンマコオロギですが、今年は少なく感じます。アベマキやクヌギなどの真ん丸でイガイガの殻斗のドングリは豊作です。

11月は紅葉ですね。今年は夏にモミジの林やウラゲエンコウカエデ付近の整備を行いました。どんなふうに色づくのか今から楽しみです。（山北）

【発行者】

特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田 三良

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきものの森内
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp